

渡辺レンジャーの巻 琵琶湖河川レンジャー レポート

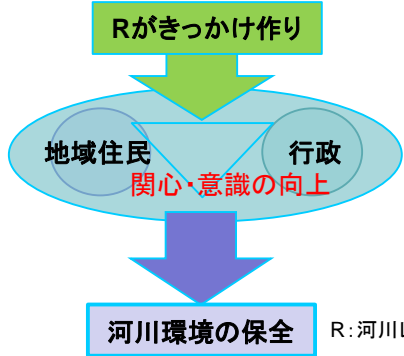
河川生態系への関心を高めるための
『水生生物観察会』
プランクトンの顕微鏡観察から始める

河川レンジャーとして
地域の河川生態系への
関心を高める

渡辺レンジャーは、普段生活するうえで、目に触れることが少ない水中の小さな生き物を観察することをきっかけとして生物多様性の保全など、河川生態系への関心を高める活動を行っています。

これまで実施してきた定期的に行う観察会、住民イベントにおける生き物観察会開催のほかに、プランクトンの写真展を開催し、より多くの方の関心を高めるための働きかけを考えています。

そのほか、河川レンジャーが行っている活動を、レンジャーよりレポートします。



河川レンジャーより

地域団体の方々の生物多様性保全に関わる活動をより充実させる目的でプランクトン観察のサポートを行っています。今年度はTANAKAMIさんも環境クラブや守山市役所のプランクトン観察に関する活動をサポートしました。

「TANAKAMI」も環境クラブのサポート。田上山での水辺の活動に同行し子どもたちにプランクトン採集のレクチャーを行いました。バケツで水を汲むなど小さな子どもには大変な作業もありましたが一生懸命取り組んでいました。採集後はウオーターステーション琵琶で採集したプランクトンの名前を图鉴と一緒に調べました。

←プランクトン採集地での様子



河川レンジャー
活動支援室

2017年1月発行
VOL. 29

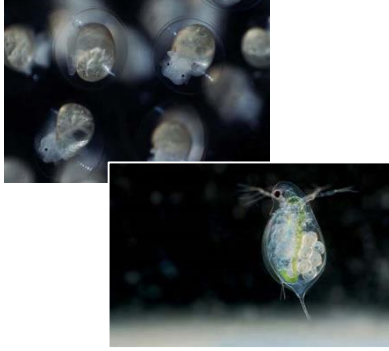


◇「守山市役所環境政策課のサポート」

「もりやま環境フェア」で守山市環境政策課が行う湖岸プランクトン紹介の催しのサポートとしてプランクトンに関するレクチャーや採集・観察道具の貸し出しを行いました。私自身は当日フェアに参加できなかったのですが来場者にも好評だったそうで琵琶湖の水質・生態系に興味を持ってもらえるイベントになったようです。

現在、より様々な方に琵琶湖・瀬田川の生態系を見つめてもらえるよう写真展の準備を進めています。

展示期間：1月15日～2月18日
場所：ウオーターステーション琵琶1階
← 展示予定の写真



河川レンジャー活動紹介・レンジャー名・“活動テーマ”・進行している活動

北村レンジャー
“川と共存してきた「地域の記憶掘り起こし」”
「地域の記憶掘り起こし」をテーマに地域と川との関わりを記録し、伝えていく活動を行っています。
川と地域がどのように関わってきたのかを残していくために、継続して昔の風景写真の情報を集めたり、ヒアリングをしています。

根木山レンジャー
“野洲川の川守りをつなぐ”
野洲川下流部・守山市中洲地区にて活動しています。
昨年、ともに活動している住民グループ「なかつ野洲川たんけん隊」の子どもたちが、昨年12月に『淡海こどもエコクラブ大賞（滋賀県知事賞）』を受賞しました。今後も、野洲川の利用促進をサポートしていきます。

眞田レンジャー
“ラポール(心の架け橋)で創るみんなが夢中になれる瀬田川”
私はボート部員として瀬田川を利用して毎日瀬田川に寄り添っていることを生かしたいと思い、河川レンジャーとして、瀬田川利用者が相互理解の中で夢中なものに向き合える瀬田川になるように活動していきたいと思っています。

活動拠点 (問い合わせ先)
水のめぐみ館ウオーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室
〒520-2279 滋賀県大津市津津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530
E-mail: r-manager@water-station.jp URL: http://www.water-station.jp/ranger
FB: http://www.facebook.com/BiwakoRanger

琵琶湖河川レンジャー募集中!!
活動に関心がある方、ご紹介いただける方、
河川レンジャー活動支援室までお知らせ下さい!